

第2回 災害対策本部員会議の概要

日時 令和元年10月13日（日）

8時00分から8時20分まで

場所 県庁3F 第一応接室

災害対策本部総務班

8時00分開会

【災害対策本部】

- 関係機関からのリエゾンの紹介

【盛岡气象台次長】

- 台風第19号の状況について報告。

【資料を基に説明】

【西島防災危機管理監】

- 対応状況を報告。

【資料を基に説明】

【各本部員等】

- 各部局及び関係機関の対応状況等について報告。

- ・ 総合防災室長

県では、沿岸等の14の市町村に災害救助法の適用を決定

- ・ 盛岡広域振興局長

これまで把握している管内の被害状況であるが、人的被害として盛岡市で転倒による骨折1名、物的被害として屋根の損壊22件、うち20件が滝沢市。

- ・ 保健福祉部長

医療福祉施設関係で、宮古市内で老健施設の停電が5件、自家発電で対応。その他の施設の状況は調査中。災害救助法適用が決定されたので必要な手続きを進めていく。

- ・ 県土整備部長

県営住宅の被害状況。織笠の災害公営住宅で駐車場の法面が崩れ、車両2台が埋まっている。人的被害は無。上平田でも駐車場の法面が崩れ、車両が埋まっている。台数は特定できていないが、人的被害は無。

- ・ 医療局長

県立病院では被害はない。通常の土日の診療体制を取っている。

- ・沿岸広域振興局長
釜石市から要請のあった自衛隊の部隊派遣について、市内に到着したと連絡。
三陸沿岸道及び国道45号で不通の箇所有り。
- ・県北広域振興局長
久慈市、野田村、普代村で河川の氾濫による冠水が発生。詳細は調査中。
- ・環境生活部長
水道施設の被害であるが、釜石市で100戸が断水。
その他は調査中。
- ・商工労働観光部長
久慈市からの救援物資の要請について、トラック協会を通じて搬送。9:00頃出発予定。
- ・陸上自衛隊岩手駐屯地
釜石市への部隊の派遣は報告のあった通り対応済。
このほかの部隊も派遣準備が整っているため、被害が判明し、市町村から要請があれば対応可能。
- ・文化スポーツ部副部長
本日のラグビーワールドカップの釜石での試合開催は、中止が決定。パブリックビューイングを行うファンゾーンも閉鎖を決定済。
盛岡のパブリックビューイングについても中止予定。

【達増本部長（知事）】

リエゾンで来ていただいた皆様と本部会議に参加いただいている皆様に改めて御礼を申し上げます。

徐々に被害状況の報告が出てきているが、特に久慈地域、釜石地域において被害が発生しているようなので、しっかりと情報収集に努めてほしい。

情報が入らないのはそれだけ被害が大きい可能性があると考え、自ら情報を取りに行く、そして被害状況を把握することが重要である。3年前の平成28年台風10号の際には、朝の災害対策本部員会議の時点で、人的被害に関する本部として把握できていなく、会議の後に情報が入ってきた。明るくなってから重要な情報もたらされると思うので、被害状況の把握についてしっかりと取り組むようお願いしたい。

天候の回復状況にもよるが、ヘリの飛行が可能になり次第上空から偵察をしたい。

何より人命第一であるので、職員、関係者の安全を確保に努めながら、市町村、関係機関と連携して必要な対応をしっかりと行うこと。

今回1万人近くの方々が避難しているが、平成28年台風10号に比べると、市町村にはしっかりとやっていただいたと思う。孤立者についても、頑張ってもらっている。県では、しっかりと市町村を支援し、一緒に対応していきたいと思う。

自衛隊におかれては、迅速に災害派遣に対応していただいていることに改めて御礼を申し上げます。

停電について、かなり戸数が多いが、例えば、森林組合とかの関係者の協力が必要で、東北電力との間に県が入るなど、支援できることがあるものは支援をしていく。

最後に、ラグビーワールドカップの釜石開催、ナミビア・カナダ戦が中止になったのは大変残念であるが、懸命な判断だったと思う。これからトーナメント戦に入っていくが、台風19号からの復旧支援に関する大会の様相となると思う。3年前の希望郷いわて国体・希望郷いわて大会でも、準備の際に台風10号が発生し、まずは人命最優先、安全確保で災害復旧・避難に取り組んだが、それと両立する形で対応した。全国的な盛り上がりのあるラグビーワールドカップに関しても、被害からの復旧・支援の応援の力になっていくということで、岩手県内においても対応することが出来る部分については対応して行ければと思う。

8時20分閉会

※ 第3回本部員会議は10/13（日）17：00を予定。